



生成AIにより生成

## 2026年、豊岡があなたの「育てたい」を支えます

全ての子どもたちが健やかに成長できるよう、そして家族が安心して子育てができるよう、子育て支援策を大幅に拡充します。妊娠から出産、そして子育て期まで、切れ目のない支援で皆さんを応援します。

### 保育料引き下げで子育てを応援

《問合せ》幼児育成課 ☎22-4452



4月から、保育所・認定こども園の保育料をさらに引き下げ、国基準から約55%軽減します。これにより、保育所など利用者の約9割の世帯の保育料がこれまでのおおむね半額に。例えば、市民税所得割額97,000円から169,000円未満の世帯は月額38,000円から20,000円になり、子ども1人が園に通う場合、年間約220,000円の軽減となります。申請手続きは不要です。



子育て世帯をさらに支援! 保育所・認定こども園と家庭、地域が共に子どもたちの健やかな成長を支えます

※本紙に掲載している情報は編集時点(4月16日)のもので、変更になっている場合がありますので、注意してください。

### 小学校の給食費が完全無償に

《問合せ》豊岡学校給食センター ☎23-0345



生成AIにより生成

4月から小学校(義務教育学校の前期課程を含む)の給食費が無料になります。

国の新制度により、年間1人当たり約46,000円の負担が軽減(2025年度比)され、保護者の所得や子どもの数に制限はなく、豊岡市立小学校に通う全ての児童が対象になります。

## 子どもの医療費助成の拡充

《問合せ》国保・年金課 ☎21-9061



7月診療分から、外来診療の医療費助成を18歳以下の高校生等年代まで拡大します。市民税所得割額が120,000円未満の世帯は自己負担額0円、120,000円以上235,000円未満の世帯でも1医療機関ごとに、ひと月当たり上限300円で受診可能。さらに1歳から小学3年生までの所得制限なし・自己負担額0円の特例措置を継続し、子育て世帯の医療費負担を大きく軽減します。

## RSウイルスワクチンが定期接種に

《問合せ》こども未来課 ☎21-9118



4月から、RSウイルスワクチンが定期接種化され、妊婦の自己負担なしで接種できます。妊娠中に接種することで、お母さんを通じて赤ちゃんに免疫が届き、生後間もない時期の重症化を防ぎます。対象は妊娠28週0日から36週6日の妊婦です。市内協力医療機関で予約し、母子手帳を持参して接種してください。予診票は母子手帳交付時に渡します。



生成AIにより生成

## 不妊治療の負担をさらに軽減

《問合せ》こども未来課 ☎21-9118



先進医療を除く、特定不妊治療(生殖補助医療)を受ける方への支援を拡充します。これまでの治療費助成(治療1クルールの2分の1、上限25,000円~300,000円)に加えて、2026年度から新たに通院交通費の助成を開始。対象は治療開始時の妻の年齢が43歳未満で、市内在住の夫婦(事実婚含む)です。

## こども誰でも通園制度がスタート

《問合せ》幼児育成課 ☎22-4452



保育所などに通っていない0歳6カ月から3歳未満の子どもの対象に、保護者の就労状況に関わらず、月10時間を上限に保育所や認定こども園を利用できる制度が始まります。家庭とは異なる経験や年齢の近い子どもとの関わりなどを通して、子どもの育ちを応援する制度です。はじめて利用するときは、事前に市へ申請が必要です。

## 産婦健診を充実

《問合せ》こども未来課 ☎21-9118



出産後2週間での健康診査費の助成を新たに開始します(上限5,000円)。産後間もない時期のお母さんの心身の健康をしっかりサポート。また、既存の1か月児健診の助成額も4,500円から6,000円に増額し、育児不安の解消と赤ちゃんの健やかな成長を支援します。

産後うつや早期発見・早期対応にもつながる大切な健診です。詳しくは母子手帳交付時に案内します。

## 子育て・若者夫婦世帯向け市営住宅の提供

《問合せ》建築住宅課 ☎21-9018



住まいの面からも子育てを応援。市営住宅を子育て世帯や若者夫婦世帯に安い家賃で提供します。所得制限はありません。市街地に近い便利な立地の物件もあり、子育てしやすい環境で安心して暮らせます。対象世帯や空室状況など、詳しくは建築住宅課に問い合わせてください。



豊岡・城崎・日高・出石・但東に計8戸(写真は日高・静修住宅)。3DK以上の広い間取りで、家賃は月16,000円~23,300円(2026年度)。所得制限はありません